

## 2018年度 事業報告書

特定非営利活動法人 AfriMedico

## 1 事業の成果

置き薬システムを通じたアフリカの医療環境改善活動の促進、および医療教育の実施

『医療を通じてアフリカと日本をつなぎ健康と笑顔を届ける』をミッションに、2016年度より展開を開始したアフリカのタンザニア ダルエスサラーム近郊の農村部で行っている置き薬事業を継続して拡大してまいりました。プワニ州キサラウェ地区のブワマ村・ムレグレ村の周辺、ングオンベヘラ集落と、キペラ村の一部にも配置エリアを拡大し、配置世帯を100世帯から206世帯（2019年3月末時点）とし、住民の薬へのアクセスの改善を促進しました。

また医療教育に関しては住民の要望をもとに、置き薬ボックスの中に薬の説明と効能を記載したリーフレットと、薬の正しい服用方法について四コマ漫画を用いてわかりやすく説明したものを導入し、住民の薬への知識向上および、セルフメディケーションを促進しました。

上記アフリカ事業を支える活動として、来日した現地パートナーとともに富山の配置薬企業様に訪問し、置き薬システムをより深く学ぶ機会を設けました。また外部登壇、主催イベント、各種メディアへの露出、メールマガジンやHomepage、SNSなどを活用した広報活動を行い、AfriMedicoの活動とアフリカの医療の現状についての理解を広める活動とご支援いただいている方々への活動共有を行いました。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

定款に記載された事業名	事業内容	日時	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
置き薬システムを通じたアフリカの医療環境改善事業、および医療教育・知識啓発事業	タンザニアにおける医療過疎地域において配置薬事業を展開する 上記薬剤の配置拠点において、疾病の予防・治療方法や薬剤の適正使用を目的とした医療教育を行う	通年	タンザニア (Pwani 州 Kisarawe district)	206 世帯	2,546

- 置き薬システムを通じたアフリカの医療環境改善事業、および医療教育・知識啓発事業

- <医療環境改善事業>

- ・ブワマ村、ムレグレ村各村の置き薬マネージャーを通じて、新規世帯に置き薬ボックスの配置を進めました。また最寄りの医療施設とも連携し、地区全体の医療環境改善を図るべく、情報共有などを行っています。9月より画像認識AIを用いた置き薬在庫管理簡易化の実証実験を実施し、今後現地のオペレーションにより即した形にブラッシュアップしていく予定としています。

- <医療教育・知識啓発事業>

- ・配置している薬の効能、服用量などを記載したリーフレットの作成、薬の正しい服用応報についてわかりやすく説明した四コマ漫画を作成し、現地医師の監修をうけたものの置き薬ボックスへの同梱を開始しました。これにより薬への知識向上が期待され、住民自らリーフレットで服用量を確認して使用するセルフメディケーションを促進しました。

- <現地体制強化>

- ・18年11月より80日間日本から日本人の学生インターンを派遣し、日本と現地タンザニアのコミュニケーションを強化し、より深く現地の状況把握が可能となりました。これにより日本からの施策提案、展開が円滑化されました。

- ・ダルエスサラーム拠点の学生ボランティアの（医学生・薬学生）勧誘活動を進め、18年11月に2名、19年2月に4名が新規加入し、村での置き薬マネージャーへの教育、オペレーションサポート体制を強化しました。

- 上記アフリカの事業を支える日本国内での活動

- <国内製薬企業様との連携>

- ・現地パートナーとともに配置薬事業を国内で展開している富山の企業様に訪問し、配置薬の歴史や置き薬のノウハウを学ぶ機会を設けました。

- その他の活動

- ・その他、組織運営等の内容の講演による収入を得ております。

## 2018年度 活動計算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人

AfriMedico

(単位:円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
受取会費	545,000		
2 受取寄附金			
受取寄附金	1,767,380		
3 受取助成金等			
受取助成金	700,000		
4 事業収益			
事業収益	0		
5 その他収益			
受取利息	25		
経常収益計	3,012,405	0	3,012,405
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
人件費計	0	0	0
(2)その他経費			
外注費	931,680		
旅費交通費	438,432		
海外出張費	706,404		
広告宣伝費	228,556		
支払手数料	93,893		
交際費	20,075		
会議費	127,849		
その他経費計	2,546,889	0	2,546,889
事業費計	2,546,889	0	2,546,889
2 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0	0	0
(2)その他経費			
地代家賃	64,800		
情報通信費	50,368		
消耗品費	129,588		
諸税印紙	5,858		
その他経費計	250,614	0	250,614
管理費計	250,614	0	250,614
経常費用計	2,797,503	0	2,797,503
当期経常増減額			214,902
III 経常外収益			
講演料	558,800		
雑収入	6,480		
経常外収益計	565,280	0	565,280
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			780,182
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			780,182
前期繰越正味財産額			2,315,772
次期繰越正味財産額			3,095,954

## 2018年度 貸借対照表

2019年3月31日現在

特定非営利活動法人

AfriMedico

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	3,741,096	
未収金	7,183	
流動資産合計		3,748,279
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		3,748,279
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	642,325	
前受金	10,000	
流動負債合計		652,325
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		652,325
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		2,315,772
当期正味財産増減額		780,182
正味財産合計		3,095,954
負債及び正味財産合計		3,748,279

## 2018年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 AfriMedico

1. 重要な会計方針  
計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日公表 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。
  - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当事項はありません
  - (2) 固定資産の減価償却の方法  
該当事項はありません
  - (3) 引当金の計上基準
    - ・退職給付引当金該当事項はありません
  - (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
該当事項はありません
  - (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。
2. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳  
該当事項はありません
3. 使途等が制約された寄附金等の内訳  
該当事項はありません
4. 固定資産の増減内訳  
該当事項はありません
5. 借入金の増減内訳  
該当事項はありません
6. 役員及びその近親者との取引の内容  
該当事項はありません
7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項
  - ・事業費と管理費の按分方法  
該当事項はありません
  - ・その他の事業に係る資産の状況  
該当事項はありません

## 2018年度 財産目録

2019年3月31日現在

特定非営利活動法人

AfriMedico

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	0	
銀行普通預金	3,741,096	
未収金		
未精算過払い経費	7,183	
流動資産合計		3,748,279
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		3,748,279
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
未払経費	642,325	
前受金		
次期会員費	10,000	
流動負債合計	652,325	
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		652,325
正味財産		3,095,954

平成30年度 年間役員名簿

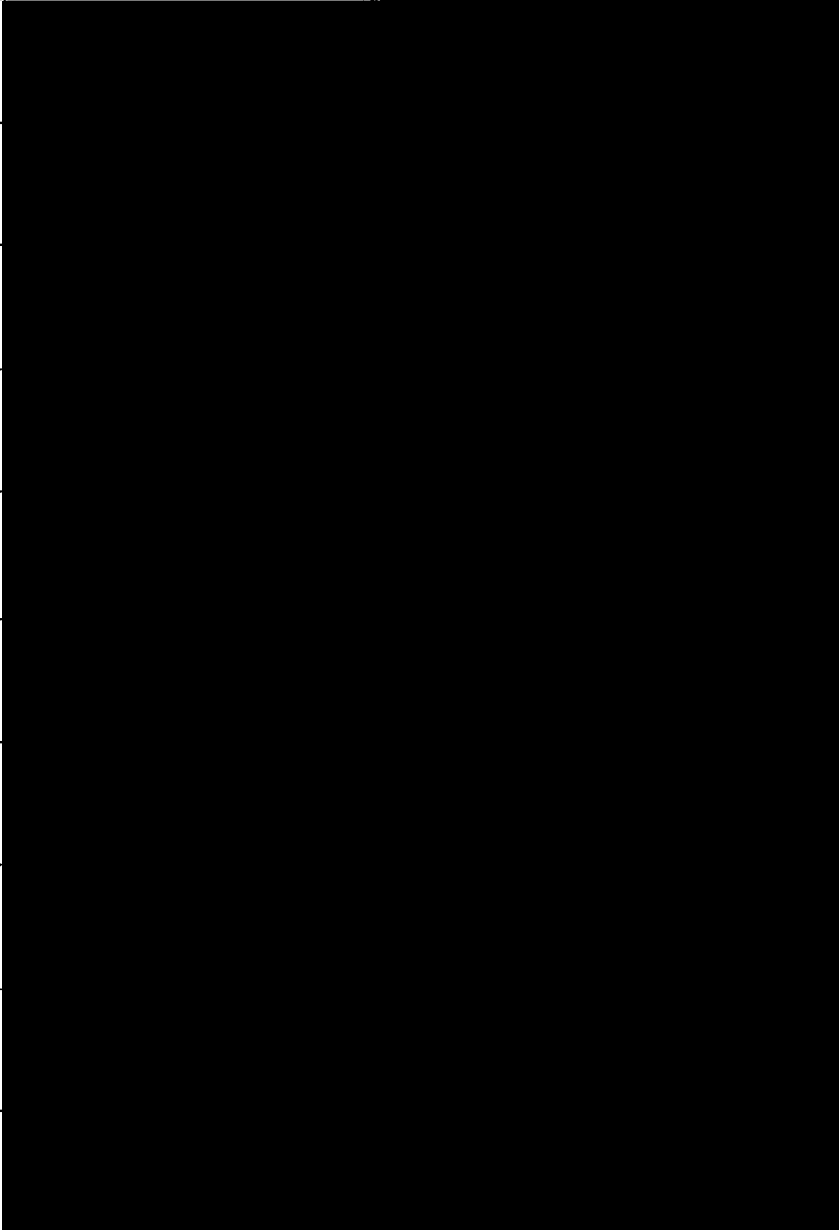
平成30年 4月 1日から 平成31年 3月 31日まで  
 特定非営利活動法人 AfriMedico

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
代表理事	安齊 恵理		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	なし
監事	蒲地 正英		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	なし
理事	青木 基浩		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	なし
理事	山口 牧子		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	なし
理事	原 愛		平成30年6月9日～ 平成31年3月31日	なし
			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

## 社員のうち10人以上の者の名簿

平成31年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 AfriMedico

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	安齊 恵理	
2	青木 基浩	
3	山口 牧子	
4	原 愛	
5	三津間 香織	
6	竹村 のり子	
7	内田 有紀	
8	井上 裕介	
9	味岡 紗貴子	
10	秋山 義之	



## 監査報告書

2019年5月12日

NPO法人 AfriMedico  
代表理事 町井 恵理 様

監事 蒲地 正英

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人であるAfriMedicoの2018年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の事業報告書及び計算書類（財産目録、貸借対照表及び収支計算書）について監査を行った。

私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会に出席し必要と認める場合には質問を行った。また、経営の状況及び財産の状況に関する監査に当たっては、証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令、定款及び2018年度の活動方針、事業計画に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人であるAfriMedicoの2019年3月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営の状況及び同日現在の財政状態を適正に表示しているものと認める。

以上